学校番号	３１０

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「最新　政治・経済」　（実教出版）						
副教材等	＜2026＞最新図説政経　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身の回りのことに注意深く興味をもち、現代社会の仕組みを知る。
・マスメディアなど多方面から情報を収集しながらも情報に流されない力を養う。特に，ＳＮＳの利用について、危険性を理解する。
・選挙資格を有する年代なので、社会人としての自覚をもつ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基本的な事項を理解し、広い視野に立って、民主主義の本質や現代における政治、経済、国際関係において客観視できる力を培う。

【思考力、判断力、表現力等】
現代の諸課題について主体的に考察することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の政治、経済、国際関係に関する事柄や、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見出し、その本質や人間の存在価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察している。社会の変化や様々な考え方を踏まえ、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身につけ、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部　現代日本の政治・経済	第1編　現代日本の政治 1章　現代国家と民主政治 2章　日本国憲法と基本的人権 3章　日本の政治制度と政治参加	a:政治と法の意義、機能、基本的人権の保障と法の支配、権利義務との関係、議会制民主主義、地方自治について現実社会の諸事象を通して理解している。 b:民主政治の本質をもとに、日本国憲法と現代政治のあり方との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:国民主権を担う公民としての自覚をもとに、民主政治のあり方や日本国憲法の三大原理が人権および政治に果たしている役割について関心を高め、主体的に理解・追求しようとしている。	定期考査小テストなど	定期考査 レポート プリント ノート グループワークなど	レポート プリント ノート グループワーク など
		第2編　現代日本の経済 1章　現代の経済社会 2章　現代の日本経済と福祉の向上	a:経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組みおよび租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解している。 b:市場経済の機能と限界、持続可能な座性および租税のあり方、金融を通した経済活動の活性化、経済活動と福祉の向上と関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:資本主義経済と社会主義経済の特徴、市場メカニズムの働きや市場の限界、企業の社会的責任や法令順守の姿勢、経済成長による経済的豊かさと幸福について、主体的に考察しようとしている。	定期考査小テストなど	定期考査 レポート プリント ノート グループワークなど	レポート プリント ノート グループワーク など

2学期	第1部・第2部 現代の日本や国際政治・経済	第3編 現代日本における諸課題の探求 第2部 3編 国際社会における諸課題の探求	a:各課題に関連する知識を整理し、理解している。 b:社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、各課題の解決策を多面的・多角的に考察し、持続可能な社会の形成に向けた自身の考えを論述している。 c:よりよい社会実現のために、現代日本や国際社会の諸課題を主体的に追求し、他者との協働もはかりながら、意欲的に課題を解決しようとしている。	定期考査 小テストなど	定期考査 レポート プリント ノート グループワークなど	レポート プリント ノート グループワーク など
		第1編 現代の国際政治 1章 国際政治の動向と課題	a:国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、日本の安全保障と防衛、現実社会の諸事象をとして理解している。 b:国際社会の特質や国際紛争の諸要因をもとに、国際法の果たす役割、国際平和と人類福祉に寄与する日本の役割について、多角的・多面的に考察し、表現している。 c:国際社会を担う一因として、現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち、自身の役割を積極的に追求しようとしている。	定期考査 小テストなど	定期考査 レポート プリント ノート グループワークなど	レポート プリント ノート グループワーク など
3学期	第2部 現代の国際経済	第2編 現代の国際経済 1章 国際経済理論 2章 国際経済の動向と課題	a:貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解している。 b:相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:よりよい社会実現を視野に地球環境問題、グローバルと共生、貧困の解消などについて、積極的に考察し、探求の意欲を高めている。	定期考査 小テストなど	定期考査 レポート プリント ノート グループワークなど	レポート プリント ノート グループワーク など

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度